

事例32

< 事例概要 >

自己管理中の服用間違いがあり過量投与に至った

ネシーナ錠 12.5 mg（アログリプチン安息香酸塩）：糖尿病治療薬

・ 70 歳代、糖尿病、腎機能障害、低アルブミン血症（在宅療養に向けて内服薬の自己管理中）

・ 朝食前グリクラジド（糖尿病治療薬）、朝食後ネシーナを含む計 11 剤を服用中。夕食後に看護師が服薬確認をしたところ、朝食後（糖尿病治療薬を含む）と夕食後の薬を取り違えて、夕食後にもネシーナを服用していたことが判明した。

・ 夕食後薬の服用から約 2 時間後に血糖測定を行い変化はみられなかったが、翌朝心肺停止の状態を発見。血糖値は 50 mg / dL 台だった。投与から約 12 時間後に死亡。

・ 死因は、低血糖を契機とした脳機能障害、急性冠症候群（疑い）。死亡時画像診断（Ai）有、解剖無。